

科目群	科目区分等	科 目 名	担当教員名	対象学年次	学期
専門科目	2 単位 保育の対象の 理解	保育の心理学 I	成田 小百合	1 年次	春

授業のキーワード	子どもの心 保育者の心 発達
授業の概要	心理学は占いとは異なり、観察や実験等研究が基になっている科学です。保育の心理学 I は、子どもの発達にかかわる知識、保育実践にかかわる心理学の知識について展開します。
期待される学習成果（目標）	1 データーに基づいた科学的根拠から子どもの発達の姿を理解する姿勢を身につけます。 2 子育て支援に関する心理学知見が身につきます。

## 授 業 展 開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第 1 講	保育の心理学とは？	子どもの発達を理解することの意義	第 9 講	子どもの遊びと学び (2)	子どもの学び「学びへの援助を考えよう」
第 2 講	子どもの身体と自己発達 (1)	子どもの身体の発達	第 10 講	保育者による発達援助 (1)	乳幼児期の発達理解と援助
第 3 講	子どもの身体と自己発達 (2)	子どもの自我の発達	第 11 講	保育者による発達援助 (2)	障害児の理解と援助
第 4 講	子どもの認知とことばの発達 (1)	0～2 歳児の認知とことばの発達	第 12 講	自己の理解と保育者としての成長 (1)	自分自身を知ろう
第 5 講	子どもの認知とことばの発達 (2)	3～5 歳児の認知とことばの発達	第 13 講	自己の理解と保育者としての成長 (2)	保育に関する自信
第 6 講	子どもの愛着と社会性の発達 (1)	子どもの社会性の発達	第 14 講	保育を取り巻く現代の課題	児童虐待、保護者
第 7 講	子どもの愛着と社会性の発達 (2)	子どもの社会性の発達	第 15 講	総まとめ	総まとめワーク
第 8 講	子どもの遊びと学び (1)	子どもの遊び「遊びってどんなもの？」	定期試験		保育の中の心理学に関わる基本的な知識に問う記述式試験を実施する。
評価方法		定期試験 80% 授業貢献度 20%			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
小平英志・田倉さやか編「保育のための心理学ワークブック」ナカニシヤ出版 適宜資料配布			日本発達心理学会編 「発達心理学辞典」 丸善		